

平成30年第30回公安委員会会議録

日 時	11月8日（木曜日）	自午後1時30分 至午後4時00分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	高木委員長 原委員 山本委員 小野委員 下山委員		
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部参事官 警備部長 情報通信部長		

第1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞6件、意見の聴取30件について説明があり、決裁が行われた。

第2 定例会議

1 平成31年度警察費予算概算要求の概要について

警務部から報告が行われた。

【委員からの質問等】

委員から「来年は熊本地震の発災から3年目に入るが、仮設に住む高齢者等に寄り添う活動を行う『ひまわり隊』の予算要求はなされているか」旨の発言があり、警察から「継続して要求している」旨の説明があった。

2 熊本県風俗案内業の規制に関する条例施行規則等の概要及び県政パブリックコメントの実施について

(1) 熊本県風俗案内業の規制に関する条例

ア 条例の主な規制概要

届出制、欠格事由、風俗案内を行うことのできる地域等の制限、少年に風俗案内所を利用させること等の規制、表示広告物の制限、立入調査など

イ 公布日

平成30年10月17日

ウ 施行日

平成31年4月1日

(2) 熊本県風俗案内業の規制に関する条例施行規則

ア 施行規則の主な規制概要

届出書の様式、添付書類及び提出期限、従業員名簿等の記載事項、表示広告物の制限の基準など

イ 施行日

平成31年4月1日

(3) 熊本県風俗案内業の規制に関する条例に係る処分基準

ア 処分基準の概要

条例違反の軽重を基準として、風適法及び他県条例の量定基準を参考に処分基準（指示処分及び事業停止命令等）を定める。

イ 運用開始日

平成31年4月1日

(4) 県政パブリックコメント

施行規則及び処分基準については、平成30年11月下旬から30日間、県政パブリックコメントを実施予定

【委員からの質問等】

委員から「パブリックコメントの際は、概要等の資料を添付するのか」旨の発言があり、警察から「分かりやすい概要版を添付する」旨の説明があった。

3 平成30年度捜査用似顔絵講習会の開催について

(1) 捜査用似顔絵講習会の概要

県民の捜査協力を得ながら、重要犯罪等被疑者の検挙向上を図るため、迅速かつ的確に犯人等の似顔絵を作成する技能を養成することを目的に、昭和62年から毎年1回実施しており、今回で32回目の開催となる。

(2) 開催日時

平成30年11月20日（火）午前10時00分から午後5時15分までの間

(3) 開催場所

熊本県警察本部 10階多目的ホール

(4) 主な講習内容

ア 基本講座（捜査用似顔絵の基礎的作成要領、効果事例の紹介）

イ 人物画の基本（部外講師によるデッサン教養）

ウ 応用講座（復顔による似顔絵の作成）

エ 実戦講座（事件目撃を想定した聞き取りによる似顔絵作成）

(5) 講師

ア 部外講師

漫画家 内田 麻美 氏

イ 部内講師

元警察官 似顔絵作成歴27年

(6) 受講者

警察本部及び県下各警察署の警察職員 66人（予定）

(7) 最近の捜査用似顔絵活用による主な効果事例

○ 事例1 球磨郡あさぎり町須恵における強盗殺人未遂事件

○ 事例2 熊本市北区四方寄町における熊本県迷惑行為等防止条例違反事件

○ 事例3 熊本市中央区二の丸における強盗（路上強盗）事件

【委員からの質問等】

委員から「似顔絵を作成する基準はあるのか」旨の発言があり、警察から「重要事件をはじめ目撃した者がいれば作成しており、昨年は150件ほど作成している」旨の説明があった。

第3 報告・決裁等

1 認知機能検査員講習の実施及び実施に係る公安委員会告示の決裁

運転免許課長から説明があり、決裁が行われた。

2 監察業務の報告

監察課長から報告が行われた。

3 平成30年第29回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

4 審査請求(H30 No.5)弁明書提出の報告

公安委員会事務室から報告が行われた。